

事業計画

信頼と親しみのある身近な福智町社会福祉協議会
を目指して ～共に歩む福祉のパートナー～

基本構想

世界的な不況の中、福智町においても少なからずその影響を受けるとともに、少子高齢化の伸展に伴い家族形態や地域での近隣との関係に変化が見られ、個人や家族、行政施策や制度の力だけでは解決できない新たな福祉課題が生まれてきています。

こうした中、福智町社会福祉協議会においては、「人権と福祉のまちづくり」を行政・関係機関・住民と一体となって進めるために、昨年度より中期的で具体的なビジョン（方向性）を示す「福智町地域福祉活動計画」の策定に取り組み、その推進を図ることにより、あわせて社会福祉協議会の本来の役割と使命を再確認しています。今年度は、この「福智町地域福祉活動計画」策定に重点を置き、地域の実態を把握するとともに、地域の福祉課題解決に向けての方策を見出し、住民に身近な地域福祉への取り組みを行う基礎を築いていきます。

運営理念

- ① 住民参加・協働による福祉社会の実現
- ② 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
- ③ 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
- ④ 地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組み
- ⑤ 人材育成によるより質の高いサービス提供体制の実現
- ⑥ 安定した財政基盤を基に確保されたサービス提供体制の実現

実施計画

(1) 財政基盤の安定化と組織機能の強化

- ① 理事会・評議員会の開催
- ② 部会・委員会の開催
- ③ 定例三役会の開催
- ④ 監査会の開催
- ⑤ 行政連絡会の開催
- ⑥ 役職員研修会の開催
- ⑦ プロジェクト会議の開催
- ⑧ 各種研修会参加による自己研鑽と資格取得の推進
- ⑨ 職務・責務の明確化
- ⑩ 賛助会員の募集
- ⑪ 寄附金の募集
- ⑫ 補助金・助成金・委託金の確保
- ⑬ 収益事業の検討

⑭ 共同募金運動の強化と拡充

- ⑮ 居宅介護支援事業の見直し
- ⑯ 訪問介護事業の見直し
- ⑰ 障がい者自立支援事業の見直し
- ⑱ 葬祭事業の取り組み強化
- ⑲ 社内報「ほうれんそう」発行による情報の共有化
- ⑳ 目標管理、人事考課制度の研究

(2) 地域の福祉力を高めるための取り組みの推進

- ① ふれあいサロン事業の充実と拡充
- ② 福祉委員制度の充実と拡充
- ③ 福智町ボランティア連絡会への支援
- ④ ボランティアの募集と登録
- ⑤ ボランティアコーディネーター機能の確保
- ⑥ ボランティア養成講座の実施